

第21回フレスコ旗争奪少年野球相馬大会

試合方法

球審は主催者側で手配しますが、塁審は各チーム帯同審判（2名）を願います
各チーム、ファウルボール処理等のボールボーイ（保護者可）のご協力を願います
試合球（J号）は主催者側にて準備します

1日目（9月13日）予選ブロックリーグA・B・C・D

4ブロックに分け各3チームにてリーグ戦を行う
80分、6イニング制とし75分を超えて新しいイニングに入らない
予選ブロックのみ同点引き分け有
コールドゲーム 3回時 10点差 4回以降 7点差
各ブロック1位が決勝トーナメント2日目（9月14日）進出

2日目（9月14日）決勝トーナメント（準決勝・決勝・3位4位戦）

各ブロック1位 4チームによる決勝トーナメント戦
80分、6イニング制とし75分を超えて新しいイニングに入らない
80分終了時、また6回終了時点で同点の場合
前回打順を引き継ぎ、ノーアウト1・2塁から促進ルールにて勝敗を決する
コールドゲーム 3回時 10点差 4回以降 7点差
三位・四位順位決定戦もおこなう（三位・四位まで表彰）

大会規定

- 1 全日本軟式野球規則学童の部を使用する
- 2 本大会は投手の投球回数、投球数の制限はなしとする
- 3 タイムは1試合で攻撃守備時各3回までとし、必要以上に長引かせないこと
- 4 グラウンドルールは各コートの審判員の判断とする
- 5 試合時のベンチは若い番号のチームを一塁側とする
- 6 投手の練習球は初回5球、2回以降は3球とする
- 7 1イニング5得点した時点にて攻撃終了としイニングを交代する
- 8 3回終了時5分間のクーリングタイムをとる
- 7 各選手のスポーツ保険は各チームで加入願います
- 8 大会中の事故やトラブルについては、各チームの責任に負いて対応すること
- 9 グラウンドマナーおよび応援マナーの尊守は監督が責任を負う
- 10 審判、相手選手へのヤジは禁止とする
- 11 ゴミは各チームが責任を持って持ち帰ること